



PRESENTS 《CF 応援ありがとう！企画 第1弾》

井浦新 セレクション

~時代と国境を越えて~

皆様からの多大なるご支援と熱いエールにより、10,203,500円という驚異の金額が集まったまちキネのクラウドファンディング。この度、皆さまへ感謝の気持ちを伝えるべく、「CF 応援ありがとう！」と題した企画を立ち上げました。記念すべき第1弾は、CFの返礼品グッズや新しいロゴマークのデザインを手掛けていただいた俳優の井浦新さんをフィーチャー。井浦さんに「まちキネで観たい作品」や「感銘を受けた作品」を国や年代を問わずセレクトしていただきました。前半戦と後半戦で各2作品、計4作品を2か月にわたって上映してまいります！

前半戦 (海外作品)

6月
10日(土)
上映開始
〈2週間限定〉



© 3H Productions Ltd



© 1987 KANOON

ワンダフルライフ

監督・脚本・編集 是枝裕和



あなたの人生の中から大切な思い出をひとつだけ選んで下さい。

© 「ワンダフルライフ」製作委員会



© 2021 「サマーフィルムにのって」製作委員会

後半戦 (国内作品)

7月
8日(土)
上映開始
〈2週間限定〉

※上映時間はまちキネホームページにて

▶裏面には井浦新さんからのコメントを掲載！

～井浦新さんからのコメント～



先入観なく映画を楽しんでいただきたいので、ひとつひとつの作品へのコメントはあえてしません。どの作品もきっとナニカと出逢えるはず。ひとりはもちろん家族や友達や大切な人と、映画で素敵な旅をして、観終わったあと語り合ったり静かに余韻に浸ったり、スクリーンだからこそその映画体験をお楽しみください。

◆前半戦 (海外作品) 6月10日(土)～6月23日(金)



© 3H Productions Ltd

台北暮色 強尼・凱克 *Missing Johnny* (2017年・107分・台湾)

【監督・脚本】
ホアン・シー
【製作総指揮】
ホウ・シャオシェン
【出演】
リマ・ジタン、クー・ユールン
ホアン・ユエン

1980年代からの台湾映画を支えたホウ・シャオシェンとエドワード・ヤンの遺伝子を継いだ女性監督ホアン・シーの長編デビュー作。「ジョニーはここにいますか？」という同じ男あての間違い電話を何度も受ける独り暮らしの女性シュー。車で生活をする便利屋の中年男フォン、人と混じり合うことができない自閉症の少年リー。孤独に生きる3人がふとしたことから出会い、シューのインコがいなくなったことをきっかけに、彼女の思いがけない過去が明らかとなる。映画初出演初主演となるシュー役のリマ・ジタンが2017年の台北電影節及び金馬獎で最優秀新人賞を受賞。



© 1987 KANOON

友だちのうちはどこ? *Where Is the Friend's House?* (1987年・83分・イラン)

【監督・脚本・編集】
アッバス・キアロスタミ
【出演】
ババク・アハammadプール
アハammad・アハammadプール
ホダバフシュ・デファイ
イラン・オタリ

キアロスタミの名を世界に知らしめた映画史上に輝く傑作であり、職業俳優を使わず、村の住人や子どもたち、実際の家や学校を用いるキアロスタミの撮影スタイルを象徴する作品。イラン北部にあるコケール村の小学校。同級生モハammad=レザのノートを間違えて持ち帰ってしまったアハammad少年。「ノートを忘れたら退学だ」という先生の言葉を思い出したアハammadは、ノートを届けに、遠く隣村にある友だちの家へと走り出すが…。のどかな風景の中に映し出される少年の焦燥感、友だちへの思いが胸に迫る。1987年フェジール国際映画祭にて最優秀監督賞、最優秀録音賞、審査員特別賞を受賞。

◆後半戦 (国内作品) 7月8日(土)～7月21日(金)

サマーフィルムにのって (2020年・97分・日本)

【監督】松本壮史
【脚本】三浦直之、松本壮史
【出演】
伊藤万理華、金子大地、河合優実、
禰キアラ、小日向星一、池田永吉、
篠田諒、甲田まひる、ゆうたろう、
篠原悠伸、板橋駿谷

恋と友情に加え、時代劇、SFなどあらゆる要素が華麗にシンクロ！伊藤万理華演じる時代劇オタクの女子高生が映画制作に挑む姿を描いた新たなる青春映画の決定版。勝手を敬愛する高校3年生のハダシ。キラキラ恋愛映画ばかりの映画部では、撮りたい時代劇を作れずにくずぶっていた。そんなある日、彼女の前に現れたのは武士役にぴったりな凧太郎。すぐさま個性豊かな仲間を集め出したハダシは、「打倒ラブコメ！」を掲げ文化祭でのゲリラ上映を目指すことに。青春全てをかけた映画作りの中で、ハダシは凧太郎へほのかな恋心を抱き始めるが、彼にはある秘密があり…。



© 2021 「サマーフィルムにのって」製作委員会

ワンダフルライフ (1999年・118分・日本)

【監督・脚本・編集】是枝裕和
【出演】
ARATA、小田エリカ、寺島進、
内藤剛志、由利徹、原ひさ子、
谷啓、吉野紗香、伊勢谷友介、
志賀廣太郎、石堂夏央、木村多江、
阿部サダヲ、香川京子、内藤武敏

『幻の光』で第52回ヴェネツィア映画祭金オゼッラ賞(撮影賞)を受賞した是枝裕和監督の第2作。人が死んでから天国へたどりつくまでの7日間というファンタジックな設定の中で、「人にとって思い出とは何か？」という普遍的なテーマを描いた人間賛歌。霧に包まれた施設にたどりついた22人の死者たち。彼らは待ち受けていた職員から、人生で一番大切な思い出を選ぶように指示される。その思い出を映画として撮影し、最終日に上映会を開くというのだ。職員たちは死者たちから思い出を聞き出し、撮影のための準備を進めるが…。主演は本作が映画デビューとなるARATA(現井浦新)。



© 「ワンダフルライフ」製作委員会

鑑賞
料金

全作品 一般 1,400円

※特別招待券利用不可
※CFリターン鑑賞券利用可

▶その他の割引料金は通常通り適用いたします

●毎週火曜日は定休日です。●諸般の事情により上映作品の中止や時間変更になる場合がございます。



鶴岡まちなかキネマ tel.0235-64-1441 山形県鶴岡市山王町13番36号